

令和3年度（第48期）

事業報告

千葉県千葉市中央区中央港一丁目12番11号

一般財団法人

千葉県薬剤師会検査センター

一般財団法人

千葉県薬剤師会検査センター

令和3年度事業報告

I. 事業概況

当センターを取り巻く市場環境は、検査料金の低価格化や検査機関相互の競争激化、新型コロナウイルス感染症拡大など、厳しい状況が継続する中、正確且つ安定的な試験検査の継続と同時に人材の育成等を図りつつ、顧客の維持拡大等に取り組みました。

経常収益は大幅な増加となりました。部門別では新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった部門がある一方、前年比で大幅な増収を達成した部門もありました。

管理部門は、経営サポートへの取り組みを継続し、各事業部門の現況を把握するなど経営層と一体となって効率的な事業活動となるよう取り組みました。

技術検査部門は、生産性の向上や人材育成を図るとともに、顧客の維持および新規開拓に取り組み、予算を達成し、前年を上回る事業収入となりました。

業務部門は、顧客からの情報収集を図り、顧客要求等に迅速に対応することにより前年度の実績を大きく上回ることができました。また簡易専用水道検査部門は、対象施設の減少等の影響もあり前年を若干下回る結果となりました。

食品検査部門は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったものの前年度を若干上回る事業収入となりました。

医薬品検査部門は、着実な試験検査を継続しつつ、新規顧客の獲得に取り組み、引き続き業績が伸びました。

製品安全検査部門は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により既存顧客の休園、休業等の影響を受けましたが、回復の兆しもあり前年を上回る事業収入となりました。

品質保証部門は、厚生労働省の登録の継続的な維持と試験検査業務の精度と信頼性を確保するため、定期的な内部監査、内部点検を実施しました。また保有する ISO9001、IA Japan ASNITE(製品評価技術基盤機構認定制度) ISO/IEC 17025:2017、JNLA(産業標準化法試験事業者登録制度)、MLAP(特定計量証明事業者認定制度)、認証等の維持・更新への対応等を行いました。

以下、各部門別の事業概況を報告します。